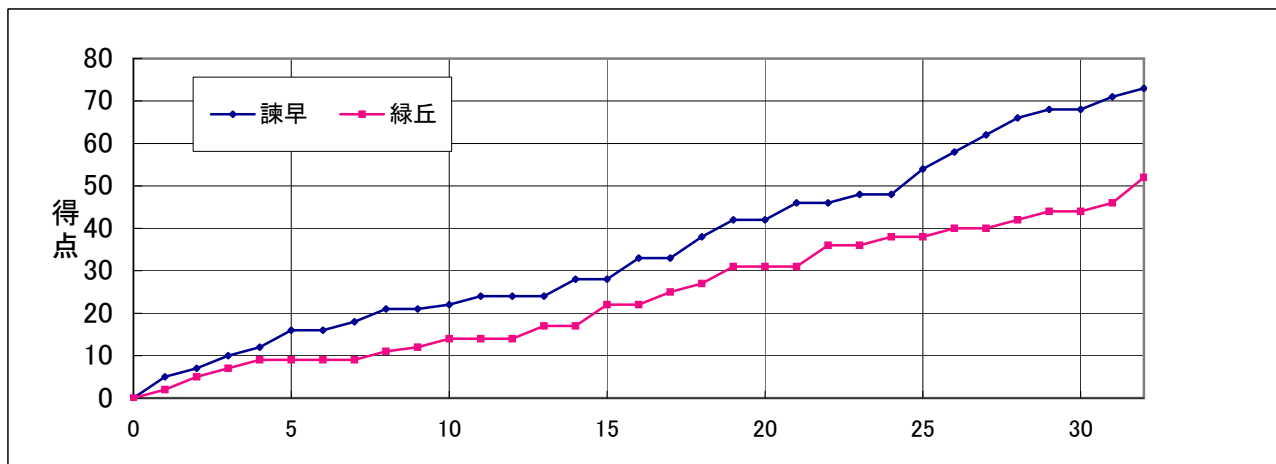


大会名	平成21年度 第30回全九州中学生 バスケットボール春季選手権大会	A5	14:50	男子2回戦
		諫早 73 (長崎2位) ○	21 - 11 12 - 11 15 - 16 25 - 14 -	52 緑丘 ● (鹿児島2位)
期日	2010年(平成22年)3月13日(土)			
会場	大分県立総合体育館			

主審 御手洗 亮 副審 篠田 雅智



タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
14:55	30:32	-	-

諫早

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 川路 直樹 (C)	12	0	3	6	2
5	中山 大輝	0	0	0	0	0
6	* 西村 憲祐	24	4	6	0	3
7	* 古賀 俊裕	14	0	6	2	1
8	* 中島 尚柔	0	0	0	0	1
9	田上 諒	0	0	0	0	0
10	山口 悠稀	-	-	-	-	-
11	小川 将史	-	-	-	-	-
12	* 林 尚紀	12	0	6	0	4
13	廣重 知彦	2	0	1	0	0
14	下釜 脩平	-	-	-	-	-
15	池田 知樹	9	0	4	1	0
16	松山 尚輝	-	-	-	-	-
17	宮崎 滉大	-	-	-	-	-
18	林 裕基	0	0	0	0	1
コーチ	ト部 靖史					
合計		73	4	26	9	12

タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
04:59	13:38	18:29	25:10 31:17

緑丘

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 西田 貴星 (C)	4	0	2	0	4
5	* 西村 拓朗	19	1	4	8	4
6	* 竹ノ下 大樹	13	0	6	1	1
7	川畑 大和	-	-	-	-	-
8	* 河野 秀昭	0	0	0	0	2
9	義山 龍希	-	-	-	-	-
10	* 佐多大輝	2	0	1	0	5
11	加藤 快	0	0	0	0	1
12	和田 大樹	12	2	2	2	0
13	福崎 崇裕	-	-	-	-	-
14	小原 朔也	-	-	-	-	-
15	羽根田 樹	-	-	-	-	-
16	佐保 綾哉	-	-	-	-	-
17	福森 陽平	-	-	-	-	-
18	石川 真聖	2	0	1	0	3
コーチ	米澤 保志					
合計		52	3	16	11	20

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

1回戦第5試合コートでは、1回戦を僅差で勝ち上がった、長崎第2代表諫早中と鹿児島第2代表緑丘中の試合となった。両校ともマンツーマンでスタート。諫早は、#6西村の3Pやドライブで得点を重ねる。緑丘も#6竹ノ下や#8河野のセンターを中心に攻めようとするが、ターンオーバーが続き、得点に結び付けられず、7点差がついたところでタイムアウトをとった。交代して入った緑丘#18石川のシュートで応戦するが、諫早はバランスのよい攻めで着実にリードをひろげ、21-11と諫早リードで1Qを終了した。

緑丘#10佐多と#12和田の3Pで得点を縮めようとするが、緑丘エースの#4西田のファウルが3つになり交代。なかなか点差を縮めることができない展開が続いた。諫早は2on2のスクリーンプレーを中心に得点を重ねていき、33-22諫早リードで前半を終了した。

後半は、緑丘のオフェンスでスタート。緑丘は、センター#6竹ノ下のバスケットカウントが決まり、追い上げにかかった。しかし、諫早#15池田の連続シュートが決まり、15点差となったところで緑丘がタイムアウト。残り5分をきったところで緑丘は2-3ゾーンディフェンスに変え、#5西村や#10佐多のシュートや、#12和田の3Pで追いつき、48-38で3Qを終了した。

4Qに入り、緑丘は果敢にオフェンスを仕掛けるが、諫早#6西村の連続3Pや#4川路のスティールからの速攻、#7古賀のミドルシュートなどで得点差を広げていく。残り4分になり、最後まであきらめない緑丘は、オールコートマンツーマンを仕掛け、粘り強い追い上げを見せるが、73-52で諫早が勝利を収め、準決勝進出を決めた。

© 2010 Yuzo Kosaka All Rights Reserved. Vol.0063

記者 石田、吉田 (所属) 大分県バスケットボール協会